

令和 4 年度 百舌鳥・古市古墳群世界遺産協議会 事業報告

I 協議会の開催・運営

○ 令和 4 年 5 月 13 日 第 10 回百舌鳥・古市古墳群世界遺産協議会（書面開催）

【議案】

- (1) 令和 3 年度決算について

○ 令和 5 年 3 月 27 日 第 11 回百舌鳥・古市古墳群世界遺産協議会（書面開催）

【議案】

- (1) 2022 年（令和 4 年）モニタリング年次報告について
- (2) 令和 4 年度事業報告について
- I 協議会の開催・運営
- II 学術委員会の開催
- III ユネスコへの報告
- 保存状況についての報告
- (3) 令和 5 年度事業計画・予算について

【報告】

- (1) 令和 4 年度決算見込について

II 学術委員会の開催

世界遺産、考古学、都市計画等の専門家からなる委員会を開催し、学術的な見地から資産及びその周辺環境の保存管理と整備活用に関する助言、報告をいただいた。

【開催日】

- 第 14 回 令和 4 年 7 月 12 日
- 第 15 回 同 12 月 23 日
- 第 16 回 令和 5 年 3 月 7 日

【委員】

- | | |
|----------------|---------------------|
| 和田 晴吾 | 兵庫県立考古博物館 館長（委員長） |
| 岡田 保良 | 国土館大学 名誉教授（副委員長） |
| 稲葉 信子 | 筑波大学 名誉教授 |
| 田中 哲雄 | 姫路市立日本城郭研究センター 名誉館長 |
| 西村 幸夫 | 國學院大学 学部長 |
| 福永 伸哉 | 大阪大学大学院 教授 |
| 増田 昇 | 大阪府立大学 名誉教授 |
| 宗田 好史 | 京都府立大学 名誉・客員教授 |
| ウェルナー・シュタインハウス | 広島大学 客員准教授 |

【主な議題】

- ・遺産影響評価について
(羽曳野市の庁舎建て替えについての検討)
- ・決議文記載内容への対応について
(水質調査、非破壊による古墳の構造的安定性調査についての検討)
- ・モニタリングについて
(構成資産、緩衝地帯、来訪者への対応に関するモニタリング結果の報告)

III ユネスコへの報告 (※英文による)

○ 保存状況についての報告

世界遺産一覧表への記載が決定した第43回世界遺産委員会の登録決議文で示された追加的勧告のうち対応や進展のあったもの、あるいはイコモスからのテクニカルレビューに回答する必要があるものとして、峯ヶ塚古墳の緩衝地帯、周辺環境における保護対象とその手段、遺産影響評価手法の開発、非破壊での墳丘の構造的安定性評価、ガス気球の試行運行、南海高野線連続立体交差事業にかかる遺産影響評価について、保存活用会議からの報告に基づき、文化庁を通じてユネスコへ情報提供。

○ 作業指針に基づく要請

峯ヶ塚古墳北西側における緩衝地帯の拡大について、作業指針 107・164 段落及び付属資料 11 に基づき、文化庁を通じてユネスコへ要請。